

がけ崩れ、伯備線不通

日野 現場付近で余震を観測

一七八日午後四時二十
分ごろ、日野町下黒坂の
J.R.伯備線で、線路わき

土砂が防護柵（高さ一・二
メートル）に沿って崩れ、約十立方メートル

支社は土砂を撤去するた
め、シートで覆い、防護柵

日野のJ.R.伯備 線で土砂崩れ

二十八日午後四時二十

分ごろ、鳥取県日野町の
J.R.伯備線・黒坂—根雨

間で約十立方メートル（幅十メー
トロ、高さ十五メートル）の土砂が流
入しているのが見つか
り、J.R.米子支社は同区
間で列車の運転を見合
せた。

同支社によると、土砂
は土留めさくで止まり、
線路内には影響がなかっ
た。午後七時二十五分ご
ろ、同所でさくに土砂崩
れが発生、約二百立方メー
トロ（幅十三メートル、高さ十九メー
トロ）の土砂が流入し線路をふ
さいだ。午後九時現在で
特急「やくも」など五本
が運休したほか、一本
が部分運休、一本に遅れ、
約千七百五十人に影響が
出た。

(10月29日 日本海新聞抜粋)

二十八日午後、鳥取県日野町のJ.R.伯備線・黒坂—根雨間で二度にわたり土砂崩れが発生。根雨—黒坂間に不通になつた。JR.米子支社による代替輸送を実施、スによる代用車両でバ
ンナル付近で二度にわたり土砂崩れが発生。根雨—黒坂間に不通になつた。JR.米子支社によると、最初の崩

(10月29日 中国新聞抜粋)

土砂崩れ 線路埋まる

鳥取・日野

二十八日午後四時二十分

ごろ、鳥取県日野町のJ.R.

伯備線黒坂—根雨駅間で、
土砂崩れが発生しているの

を点検中のJ.R.西日本米子

支社員が発見。同支社は同

運行を見合せ、バスで代

替輸送を行っている。

同支社によると、同区間

では今月六日の鳥取西部地

震で落石や土砂崩れが発生

したため、社員が線路の点
検を行っていた。復旧時期
のめどは立っていないとい

(10月29日 産経新聞抜粋)

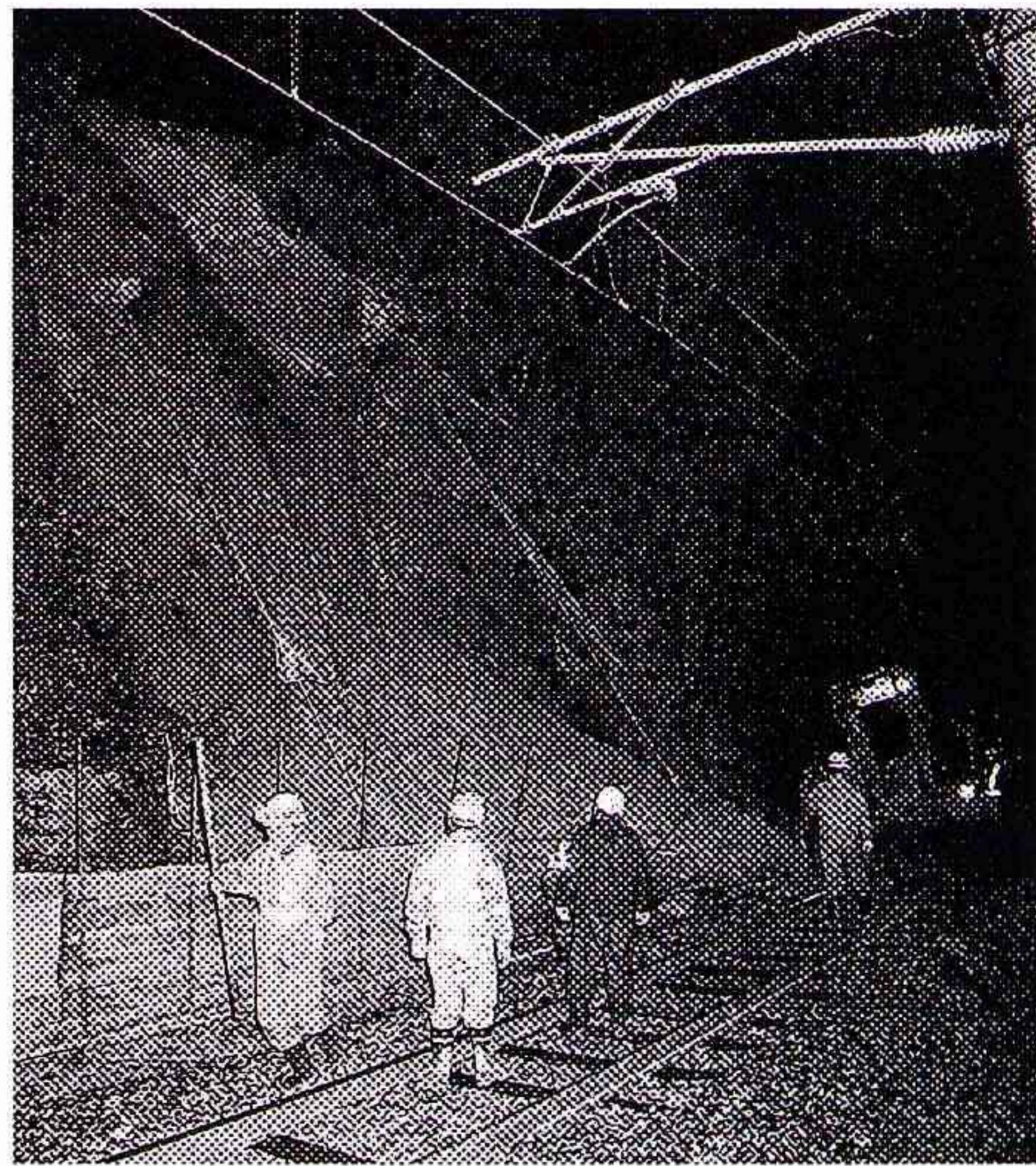
伯備線で土砂崩れ
28日午後4時20分ごろ、
鳥取県日野町内で土砂崩れ
が起き、J.R.伯備線根雨
黒坂間に不通になつた。J
R.西日本米子支社が除雪作
業を進めていたところ、約
十五分ごろ、さらに約七時二
十秒ごろの土砂が崩れ、線路
を走る土砂流入防止用の土
立方が崩れ、線路付近で土
砂が流入した。社員らが撤さ
げたとある。午前中から小
雨が降つていていたとい
う。特急「やくも」など五本
が運休したほか、一本
が部分運休、一本に遅れ、
約千七百五十人に影響が
出た。

(10月29日 毎日新聞抜粋)

伯備線で土砂崩れ
28日午後4時20分ごろ、
鳥取県日野町内で土砂崩れ
が起き、J.R.伯備線根雨
黒坂間に不通になつた。J
R.西日本米子支社が除雪作
業を進めていたところ、約
十五分ごろ、さらに約七時二
十秒ごろの土砂が崩れ、線路
を走る土砂流入防止用の土
立方が崩れ、線路付近で土
砂が流入した。社員らが撤さ
げたとある。午前中から小
雨が降つていていたとい
う。特急「やくも」など五本
が運休したほか、一本
が部分運休、一本に遅れ、
約千七百五十人に影響が
出た。

(10月29日 山陰中央新報抜粋)

土砂崩れがあった現場で復旧作業を行う作業員（28日午後6時30分、日野町下黒坂で）



(10月29日 読売新聞抜粋)

伯備線で土砂崩れ
28日午後4時20分ごろ、
鳥取県日野町内で土砂崩れ
が起き、J.R.伯備線根雨
黒坂間に不通になつた。J
R.西日本米子支社が除雪作
業を進めていたところ、約
十五分ごろ、さらに約七時二
十秒ごろの土砂が崩れ、線路
を走る土砂流入防止用の土
立方が崩れ、線路付近で土
砂が流入した。社員らが撤さ
げたとある。午前中から小
雨が降つていていたとい
う。特急「やくも」など五本
が運休したほか、一本
が部分運休、一本に遅れ、
約千七百五十人に影響が
出た。

JR伯備線の復旧作業難航
不通続く

JR伯備線は二十八日夕に日野町下黒坂で起きた土砂の崩落で、日南町生山一丁目野町根雨間の運行を見合せているが、二十九日になつても土砂の撤去は終わらず作業は難航している。

JR西日本米子支社によると、「サンライズ出雲」の上下線と普通一本の計三本が運休。特急三千一本、普通二十一本が部分運休し、五千

(10月30日 読売新聞抜粋)

百人に影響が出た。
同区間は臨時バスで代替輸送しているが、三十日も終日代替輸送する予定といふ。

◆JR伯備線、復旧作業難航◆

鳥取県日野町内の土砂崩れで28日夕から不通になっているJR伯備線根雨一生山間の復旧作業は29日も難航、終日ダイヤが乱れた。JR西日本は代替バスを運行した。

28、29両日で特急など8本が運休したほか、部分運休は計63本にのぼった。復旧は30日以降になる見込み。

【田中 成之】

(10月30日 毎日新聞抜粋)

JR伯備線の復旧作業難航

（JR伯備線は二十九日、八日夜に発生した土砂崩れで、特急スーパーやすくも）

復旧めど立たず

JR伯備線

JR伯備線は二十九日、八日夜に発生した土砂崩れで、特急スーパーやすくも



山が崩れ落ち、線路を埋めた土砂を撤去する作業員ら=28日午後10時45分ごろ、鳥取県日野町根妻、JR伯備線根妻トンネル付近

もながが生山一根雨間で部分運休となり、JR米子支社は両駅間に代替バスを走らせた。三十日も同様に対応する。現場では復旧作業が続いたが、運転再開の見通しは立っていない。

また、伯備線を通る寝台特急サンライズ出雲は上下とも運休になり、予約客には山陰線を経由する寝台特急出雲のダイヤを変更して対応した。

土砂崩れは、六日の鳥取県西部地震で被害が出た場所で発生。土砂約二百立方㍍が崩れ落ち、線路を約二十㍍幅で覆った。

重機数台と作業員四十人が撤去作業に当たっているが、復旧めどは立っていない。

（10月30日 山陰中央新報抜粋）

日野町下黒坂のJR伯備線で二十八日にあつた土砂崩れで、JR西日本米子支社は二十九日も約三十人の作業員が早朝から土砂を撤去するなど復旧作業を続けている。しかし、二次災害の恐れもあり、作業を慎重に進められており、復旧の見通しは立っていない。

このため、特急寝台「サンライズ出雲」など三本が運休、五十二本を部分運休し、約五十人は影響が出て生山間で列車の運行を止める。特急スーパーやすくも」について、両駅間を代替バスと列車が接続して代替バスと列車が接続する。

JR伯備線復旧見通し立たず

（JR伯備線は二十九日も根雨間で列車の運行を見合せており、復旧の見通しは立っていない。）



崩れた土砂を重機で取り除く作業員ら=日野町下黒坂のJR伯備線で

(10月30日 朝日新聞抜粋)

懸命の復旧作業続く

生山一根雨

（10月30日 日本海新聞抜粋）

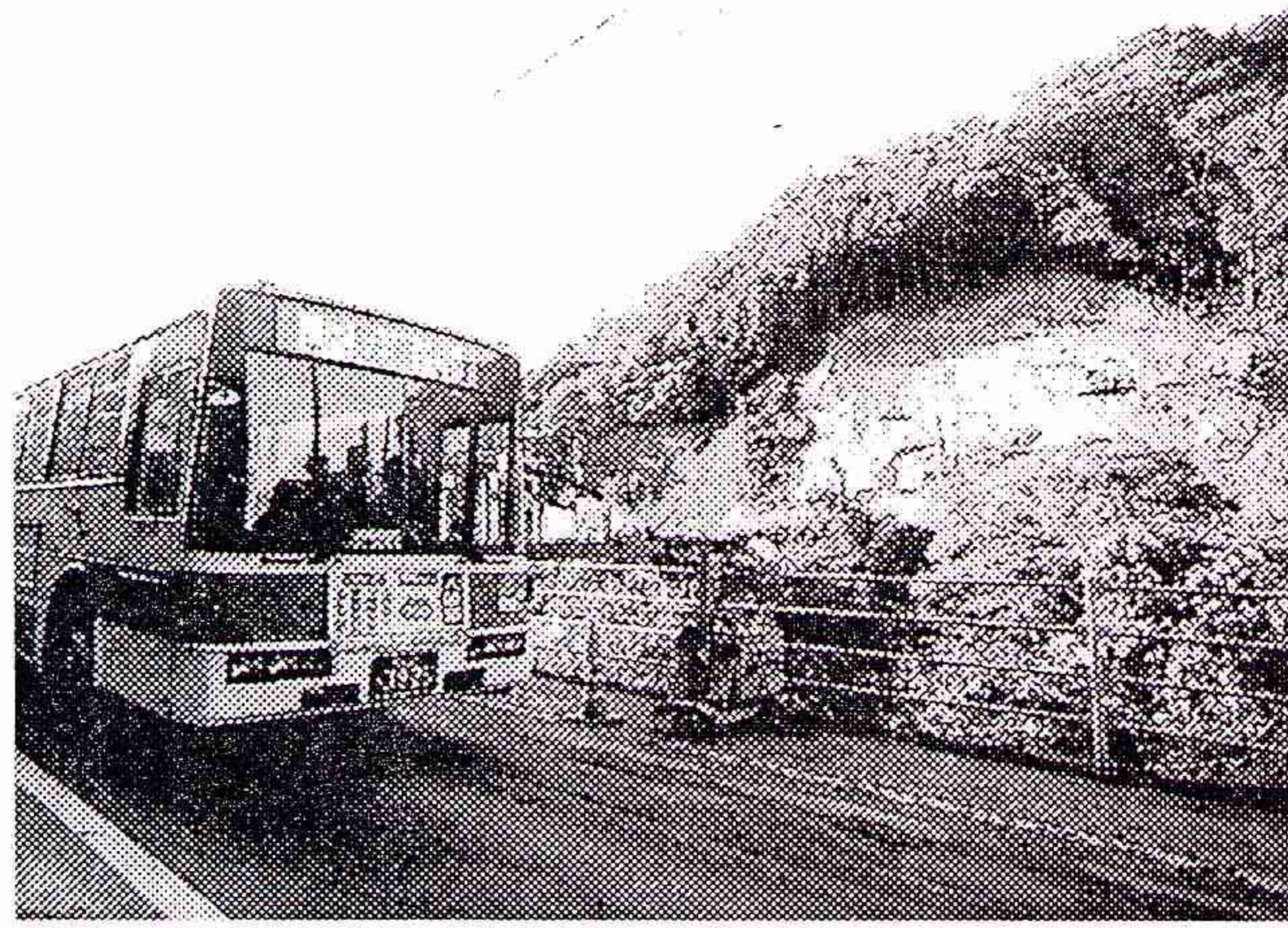
鳥取のJR伯備線
土砂崩れで列車運休

このため、特急寝台「サンライズ出雲」など三本が運休、五十二本を部分運休し、約五千人に影響が出ている。同支社は三十日も根雨間で列車の運行を行なう。特急スーパーやすくも」について、両駅間を代替バスと列車が接続して代替バスと列車が接続する。

JR伯備線で二十八日、JR西日本米子支社は二十九日も、約三十人の作業員が早朝から土砂を撤去するなど復旧作業を続いている。しかし、二次災害の恐れもあるので作業を慎重に進められており、復旧の見通しは立っていない。

R伯備線で二十八日、JR西日本米子支社は二十九日も、約三十人の作業員が早朝から土砂を撤去するなど復旧作業を続いている。しかし、二次災害の恐れもあるので作業を慎重に進められており、復旧の見通しは立っていない。

（10月30日 朝日新聞抜粋）



JR伯備線の土砂崩れ現場 (右) 付近を通過する代行バス

(10月31日 每日新聞抜粹)

二十九日に鳥取県日野町で発生した土砂崩れのため、生山—根雨間が不通となっているJR伯備線は三十日、復旧作業が続けられた。JR米子支社は十一月一日の運転再開を目指しており、三十一日は同区間でバスによる代替輸送を続ける。

現場は日野町下黒坂の根妻トンネル付近で、二十八日に一度の土砂崩れが発生し、土砂が線路を覆った。崩壊した土砂を

含め、安全運行を確保するためには千七百立方㍍の土砂を撤去する必要があり、この日は約二十人が土砂を取り除く作業に当たつた。復旧作業は三十一日も継続する。

前日に続き、特急「スパ」やくも」「やくも」は終日、出雲市—根雨間、岡山—生山間でそれぞれ折り返し運転し、生山—根雨間をバスで連絡。寝台特急「サンライズ出雲」は上下線とも運休し、約

(10月31日 日本海新聞抜粹)

J
R
伯
備
備
線
不
通
統
統

五百人に影響があつた。

JR伯備線あす復旧

不通の黒坂—根雨間

二十八日に起きた土砂災で不通となつて、いる鳥

県日野町下黒坂のJR伯備線
泉の黒反一里雨間で来月

線の黒塚 杜南間で今月
日、運転が再開される見込
にてよつて。

六日の鳥取県西部地震の にたつた

際にも土砂崩れがあるた
所であるため、線路上だ
けでなく、斜面の上にも崩
落する危険性がある。

なく、斜面の土砂約千五百立方メートルも同時に取り除かれているという。

(10月31日 朝日新聞抜粋)

JR伯備線根雨 - 黒坂間で28日に起きた土砂崩れで、復旧作業は30日も続き、根雨-生山間が不通となつていてる。列車は根雨と生山で折り返し運転、根雨-生

山間はバスで代行運転した。JR米子支社は11月1日には、運転再開できるとみている。

同支社によると、28日に流出した土砂は約200立

方トルたか、今後も山が崩れる恐れがあるため、さらに1500立方メートルの土砂を削り撤去する必要があり、復旧が遅れているという。

「ライス出雲」は「トント」とも運休。特急「スーパーくも」「やくも」とも、途中、バス輸送するなどで通常より約1時間遅れてい
る。

立方体の撤去が必要とわかれり、JR西日本米子支社は十一月一日の運転再開を目指し、復旧作業を急いでいる。

(10月) メ付近の山肌が崩れており、安全確保のため、崩やすい土砂も取り除くことにした。同区間は臨時バ

伯備線
山間復旧作業が急ピッチ

あす
か
通
車
専
用

新たに1700立方メートル
土砂の撤去必要

JR伯備線

土砂崩落で十八日夕か

新開拔粧)

117

山陰の観光客伸び悩み

日銀松江支店調査 景気への影響小さい

需要面での伸び悩みを指摘した。
同支店が山陰両県の企業に対して行ったヒアリングの結果をまとめた。

景気への影響について

象がみられた地域は、生産

設備に深刻な被害が発生し

たが、全体としてみれば限

定的な被害にとどまつた。

このため、IT関連を中心

に好調な鉱工業生産は、地

震により大きく腰折れる

可能性は低い」とした。

一方、両県の旅館やホテ

ルの宿泊客のキャンセル数

は年間の約五%にあたる計

九万人。皆生温泉(鳥取県

米子市)や玉造温泉(八束

郡玉湯町)が主で、実態以

上に悪化していると指摘

原因としては、倒壊した鳥

取県境港市の出雲大社教上

道教会を、簸川郡大社町の

出雲大社と勘違いした風評

が、地震でわずかに見

えたが、地震でそのまま

前田支店長は「観光はよ

く底入れを脱しつつあ

ったが、震直後から三割減少。衣料品

関係の落ち込みが自立つた

といふ。

また、大型小売店では地

震直後の連休に売り上げが

二割から三割減少。衣料品

関係の落ち込みが自立つた

といふ。

JR西日本米子支社は三

月六日予定していた一

日には作業が間に合わず、

金線開通は大幅に遅れる

見通しを明らかにした。

JR西日本米子支社は二

月十二日まで開催された、県

の観光などで配布。県内

にある「島根あると店」

や、東京駅で十九日から二

月十二日まで開催された、県

の観光などで配布。県内

で催されるイベントや会議

でも、県外参加者のいる会

場では手渡している。

同課は「十一月は観光シ

ーズのピーク。風評被害

を最小限にどめなければ

……」と話す。出雲大社で

は十一月五日の神迎祭、同

月六・七日の神在祭は予

定通りある。観光施設など

についての問い合わせは県

観光連盟(080-522-21-3000)へ。

(11月1日 朝日新聞抜粋)

鳥取県西部地震

風評被害の対策に 県がチラシ4万枚

言が広がった。県旅館環境衛生同業組合のまとめによると、十七日現在、宿泊・飲食のキャンセルは三万二千四百九十一人で、被害額は四億七千二百四十円に上っているという。県はこうした事態を解消するため、PR作戦に出た。

ちらしは全国八十九カ所

にある「島根あると店」

や、東京駅で十九日から二

月十二日まで開催された、県

の観光などで配布。県内

で催されるイベントや会議

でも、県外参加者のいる会

場では手渡している。

同課は「十一月は観光シ

ーズのピーク。風評被害

を最小限にどめなければ

……」と話す。出雲大社で

は十一月五日の神迎祭、同

月六・七日の神在祭は予

定通りある。観光施設など

についての問い合わせは県

観光連盟(080-522-21-3000)へ。

(11月1日 朝日新聞抜粋)

伯備線の復旧

土砂崩れ不通でJR

鳥取県日野町下黒坂で二

十八日に起きた土砂崩れで

一部区間が不通となつて以

て、JR西日本米子支社は

十一日予定していた一

日には作業が間に合わず、

金線開通は大幅に遅れる

見通しを明らかにした。

JR西日本米子支社は二

月十二日まで開催された、県

の観光などで配布。県内

で催されるイベントや会議

でも、県外参加者のいる会

場では手渡している。

同課は「十一月は観光シ

ーズのピーク。風評被害

を最小限にどめなければ

……」と話す。出雲大社で

は十一月五日の神迎祭、同

月六・七日の神在祭は予

定通りある。観光施設など

についての問い合わせは県

観光連盟(080-522-21-3000)へ。

(11月1日 朝日新聞抜粋)

伯備線の復旧

土砂崩れ不通でJR

鳥取県日野町下黒坂で二

十八日に起きた土砂崩れで

一部区間が不通となつて以

て、JR西日本米子支社は

十一日予定していた一

日には作業が間に合わず、

金線開通は大幅に遅れる

見通しを明らかにした。

JR西日本米子支社は二

月十二日まで開催された、県

の観光などで配布。県内

で催されるイベントや会議

でも、県外参加者のいる会

場では手渡している。

同課は「十一月は観光シ

ーズのピーク。風評被害

を最小限にどめなければ

……」と話す。出雲大社で

は十一月五日の神迎祭、同

月六・七日の神在祭は予

定通りある。観光施設など

についての問い合わせは県

観光連盟(080-522-21-3000)へ。

(11月1日 朝日新聞抜粋)

JR伯備線

生山—根雨間バス連絡

「サンライズ出雲」運転再開

鳥取県日野町で発生し

た土砂崩壊の影響でJR

伯備線の生山—根雨間が

不通となっているため、

十月二十八日から運休し

ていた寝台特急「サンラ

イズ出雲」(東京—出雲)

市)の上下線が一日、同

区間をバスで連絡して運

転を再開した。

東京方面は、出雲市—

日野町下黒坂の土砂崩

壊現場は、山の斜面に長

さ三十㍍にわたって亀裂

が点在しており、一日は

樹木の伐採や測量などの

作業が行われた。復旧の

合わせて答える。案内時

間は午前九時から午後六

時まで。電話番号は08

59-32-0253。

(11月1日 朝日新聞抜粋)

伯備線土砂崩れ

情報センター設置

JR西日本米子支社は、

鳥取県日野町下黒坂の土砂

崩れのためJR伯備線の一

部区間が不通となっている

ことから、JR伯備線企画室

に「災害情報センター」

(0859-32-0225)

を設置する。午前九時

から午後六時まで、列車の

遅れや運転状況などの問

い合わせに応じる。

土砂崩れが二十日発生し

たが、JR伯備線は二

月二十八日午後、日野町

根雨間でバス代行運転して

